

ジョイント

J O I N T

平成14年11月29日 vol.28

発行／武部整形外科リハビリテーション
編集／新聞委員会

外反母趾

外反母趾は、どんな病気で
しょうか？ 一口でいえば、
外反母趾は「足の親指が外側
に曲がる」病気です（図1）。

足の甲から伸びる中足骨と、
それに続く基節骨がつくる角
度が一五度以上になると外反
母趾と診断されます。外反母
趾は女性に多く、足の筋力の
低下や、先細い靴やハイヒー
ルの使用が原因と考えられて
います。

症状としては、おもに親指
の変形と、靴をはいたときに
親指のつけ根の内側にこすれ
る痛みがみられます。しかし
一般的に変形の度合いと痛み
の程度は比例しません。外反
母趾が進むと、人差し指の下
に親指がもぐりこんだようにな
り、変形した親指が隣の指

を圧迫し、他の指の変形を引
き起こしたり、曲がった指や
足の裏にタコが出来て痛む場
合もあります。また外反母趾
には、へん平足や開張足（足
の幅が広い）がよくみられます。
足の形のバランスの崩れま
が、痛みの原因にもなります。
さらに、足の痛みがひどく
なって無理な歩き方をしてい
ると、脚が疲れやすく膝や股
関節まで痛むこともあります。

日頃から足のことをよく知
つて、外反母趾にならないよ
うに心がけることが重要で
す。もし、外反母趾になつて
しまつたら、正しい足の治療
法と靴選びで、手術しないで済
むように気をつけましょう。

また程度によつては、手術が
必要になる場合もあります。
ここでは薬物療法、運動療
法、マッサージについて考
えていきましょう。

◎外反母趾とは

日本人の生活様式が欧米化されるに伴つて、最近外反母趾の患者さんが増えています。外反母趾は決して怖い病気ではありませんが、これを予防し治療するためには、正しい知識と理解が欠かせません。そこで今回は外反母趾の症状や、治療についてお話ししていきます。

◎外反母趾の治療



1. 薬物療法

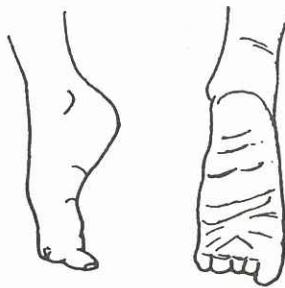
外反母趾で親指のつけ根が
靴に当たると、圧迫されて痛
いばかりでなく、炎症を起こ

内側にとび出している

し睡れて赤くなり、痛みが強くなります。このような炎症を鎮めるには、飲み薬や外用薬が有用です。外用薬には塗り薬と湿布剤をよく用います。



②足の親指と小指を広げるよう引つ張る。



これらは運動は毎日行うことで効果が得られます。毎日

足の運動は、足部の筋肉の強化ならびに足部が不良な状態でかたまるのを防ぐ為に行います。

①両手の親指で足の指を下へ押しながら他の指で足の裏を丸く押し上げる。

④足の甲を伸ばすように足の指を折り返す。

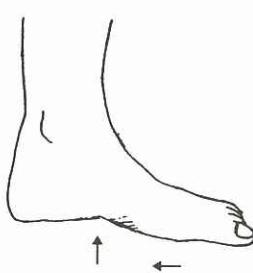
⑦椅子に腰掛け、床に敷いたタオルを足の指でたぐり寄せる。

③一方の手で足を持ち、他方の手で親指を内側へ引っ張る。

⑥踵や前足部等、地面に接地している部分が浮かないようにながら、土踏まずを引き上げる。

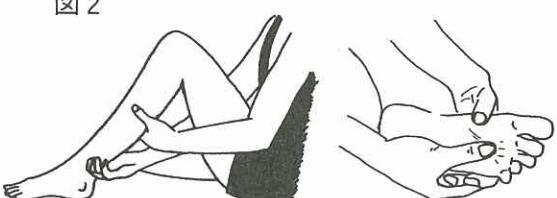
2. 運動療法

また下駄や草履で散歩したり、砂地やじやり道を素足で歩く事も足の筋肉の強化になります。



少しずつでも続けて下さい。また下駄や草履で散歩したり、砂地やじやり道を素足で歩く事も足の筋肉の強化になります。

図2



下腿へのマッサージ
(さすりて十もみて)

足底部へのマッサージ
親指で行う

マッサージには、血液の循環を良くしたり、筋肉の疲労やだるさを軽くする効果があります。

方法としては、さすりて(手のひらで表面をさする)と、もみて(筋肉を揉む)を交互に反復して行います(図2)。

3. マッサージ

◎靴による影響

外反母趾は女性に多く見られ、男性の約十倍とも言われています。

女性は男性に比べ、筋肉が弱く、靭帯が伸びやすく関節が柔らかい為に靴の圧力に弱く足が、変形しやすいと考えられます。

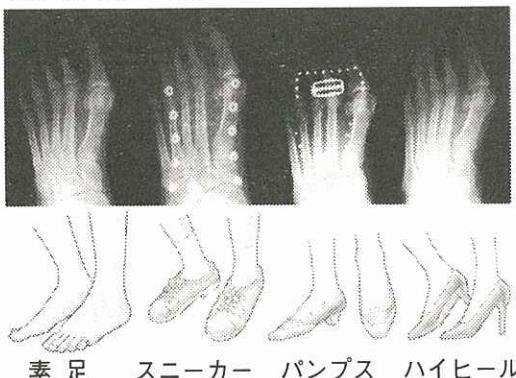
女性は男性に比べ、筋肉が弱く、靭帯が伸びやすく関節が柔らかい為に靴の圧力に弱く足が、変形しやすいと考えられます。

女性は男性に比べ、筋肉が弱く、靭帯が伸びやすく関節が柔らかい為に靴の圧力に弱く足が、変形しやすいと考えられます。

こります。

又、足が疲れ、本来の足の構造を支える筋肉や靭帯の正常な働きも、発揮できない事になります。どうしても履かなければならぬ時もあると思いますが、その場合はできるだけ、履いている時間を短くしてください。スニーカーを履いていき、現地でハイヒールなどに履き替えればかなり負担を軽減する事が出来ます。

靴による足への影響



当てはまる項目が2つ以上あつた方は、外反母趾予備軍と考えてよいでしょう。幸い今は強い痛みが無いとしても今のうちに対策を立てておくのが良いでしょう。

「ストッキングを良く履く」は、意外な事ですが、ストッキングは靴以上に長時間はいっています。靴下やストッキン

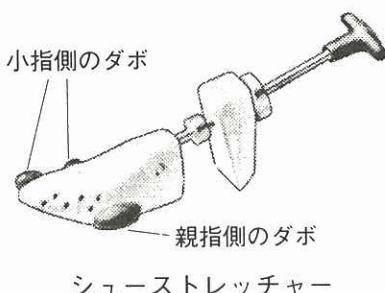
- ① 親指の先が人差し指の方に明らかに曲がっています。
- ② 親指の付け根の骨が外側に出っ張り、そこが靴にあたつて赤くなっています。
- ③ ヒールやパンプスを履いて歩くといつも痛い所がある。
- ④ 足の裏の人差し指の付け根あたりが硬くなりタコが出来ている。
- ⑤ 特に親指の内側がピリピリと痛む気がする。
- ⑥ ストッキングを良く履く。

◎外反母趾度チェック

- ① 親指の先が人差し指の方に明らかに曲がっています。
- ② 親指の付け根の骨が外側に出っ張り、そこが靴にあたつて赤くなっています。
- ③ ヒールやパンプスを履いて歩くといつも痛い所がある。
- ④ 足の裏の人差し指の付け根あたりが硬くなりタコが出来ている。
- ⑤ 特に親指の内側がピリピリと痛む気がする。
- ⑥ ストッキングを良く履く。

グで締めつけていては足先に余裕のある靴を選んでも同じことです。足の血行を妨げ負担をかけすぎる靴下やストッキングは避けましょう。

「靴にあたつて赤くなっている」「いつも痛い所がある」といつたすでに痛みのある方はとにかく痛みを取る工夫が必要です。痛み軽減の為に直接的な方法として「あたる部分の革を伸ばす」という方法があります。シユーストレッチャーや革を柔らかくするスプレーを使用して親指の出っ張った所など痛い部分の革を伸ばすとかなり楽になります。靴屋さんで施工してくれます。靴屋さんで施工してくれる所があるので相談してみてください。



◎外反母趾を予防する 靴のポイント

- (1) 指が自由に動く
 - (2) 靴の先端が、親指の方によっているもの。
 - (3) 靴の先がとがっていな
いもの。
 - (4) 横幅の大き目のサイズ
を選ぶ。
 - (5) 低めのヒール (5cmを
超えないもの)
- 指の付け根がしつかりしたり
作りで、ぴったり合い靴先に
指が自由に動くだけのゆとり
がある靴が外反母趾を予防し
ます。
- また、夕方に選ぶことをお
勧めします。足は、朝に比べ
て夕方の方がむくみ、約1サ
イズ大きさが違う事があります。
左右で、0.5~1サイズ違
う人も居ますので必ず片方だ
け履かず、必ず両方を履いて
みましょう。

△お勧めの装具療法



装具は、関節の拘縮を予防

し、治療する有効な手段です
が、過信する事は禁物です。

5本指靴下や足袋につい
て、悪くはありませんが外反
母趾に大きな治療効果があ
るわけではありません。ただ、
かなり進んで親指が人差し指
の下にもぐりこんで重なって
しまったような場合には足袋
がはければ装具として有効で
す。

△足袋、靴下について

店などでは、「シユーフィッ
ター」という自分の足に合つ
た靴を選んでくれる専門の人
が居るお店もあります。相談
してみるのもよいでしょう。

(1) 親指の外反に対しても指
の間に挟む装具が簡単で
安く、効果が確実です。
ただし不潔になりやすい
ので、こまめに洗つてく
ださい。



装具を希望される患者さん
は一度診察を受けてみてく
ださい。



(3) 昼夜いずれも使用できる
タイプです。

次回「健康教室」の お知らせ

次回の健康教室は十二月

十二日(木曜日)十三時三
十分から十五時です。テー
マは「転倒予防」です。

尚、次々回の健康教室は、
二月中旬です。テーマは、
「上手な介護法」です。た
くさんのご参加お待ちし
ております。